

共生・公正・創造



東日本ジャーナル

http://www.jrtu-east.org/

JR東日本労働組合

〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号

TEL (NTT) 03-3453-2107 (JR) 057-2290

発行者/渡辺 求 編集者/久保田 勉

1部20円 (但し組合費を含む)

第2回中央委員会

- 日時/2月7日(土) 12時30分
 場所/ホテルラングウッド
 議題/1 協約協定の締結について
 2 当面する活動方針(案)
 3 暫定予算(案)
 4 規約・諸規則の一部改正について
 5 その他

中央委員名簿

No.	地本名	氏名	職場名
1	盛岡	菅原 定一	盛岡駅
2	秋田	高屋 和廣	弘前駅
3	秋田	高坂 敏彦	大館運輸区
4	秋田	工藤 達也	秋田総合車両センター
5	秋田	加藤 陽一	秋田車両センター
6	秋田	笹渕 太郎	秋田車両センター
7	仙台	武藤 義彦	仙台運輸区
8	仙台	斎藤 栄久夫	福島総合運輸区
9	仙台	加藤 隆太郎	左沢線営業所
10	水戸	郡司 伸	神立駅
11	千葉	藤本 圭一	習志野運輸区
12	千葉	清水 啓一	千葉駅
13	大宮	藤田 藤一	大宮運転区
14	東京	福田 高夫	尾久駅
15	東京	郷 重雄	中野電車区
16	横浜	栗田 和明	逗子駅
17	横浜	鈴木 博善	大船運輸区
18	八王子	佐藤 公夫	立川車掌区
19	高崎	橋爪 幸光	高崎信号通信技術センター
20	高崎	松岡 健一	高崎駅
21	新潟	池田 貴文	酒田運輸区
22	新潟	星山 圭	新潟運輸区
23	新潟	平野 晴規	直江津運輸区
24	長野	山崎 広樹	小海線営業所
25	長野	柳澤 伸雄	松本運輸区
26	長野	宮下 成弘	長野総合運輸区

5年新春旗開き



書初めで今年の漢字を掲げる、吉田、慶島、山崎各氏(左から)

【横浜地本】
 横浜地本は1月10日、浅野事務所において2015事務所開き及び旗開きを開催した。大森副委員長長の司会で、松田執行委員長、渡辺中央執行委員長、八王子地本清水委員長、退職者連絡会

小布施会長より、それぞれの立場から、私達東日本ユニオンを取り巻く情勢、とりわけ自民・公明の圧勝に終わった衆議院選挙とアベノミクスの継続、そのなかにおける労働組合の存在意義をどのようにして2015春闘のなかで打ち出していくか。また、春闘要求や

高崎地本は1月17日、高崎市労働会館において2015年新春旗開き大会を開催した。橋爪副委員長長の挨拶、松岡書記長の司会進行で始まった。始めに井田委員長から年頭挨拶があり、「組織統一をしたメリツトを最大限に活かして組織拡大に取り組んで行く」との決意と「安全の確立」、そして「春闘を本部と一体となって戦って行くこ

【新潟地本】
 新潟地本は1月17日、新潟市東映ホテルにおいて約160名の組合員が結集し「新春旗開き2015」を開催した。阿部執行委員長の年頭挨拶では、新年を迎え当面大会までの課題と目指すべき方向性が語られた。1つ目に、「組織を上げて必ず組織拡大を為すこと」2つ目に「春闘について」「夏期手当の同時要求の是非や我々がイニシアティブを取り運動を作り出すこと」3つ目に、「ふれあい共済加入について」述べた。

【仙台地本】
 仙台地本は1月17日、山形テルサにおいて慶島山形労働協事務局次長、貨物鉄道山崎委員長のお二人を招き、新春セミナーを開催した。慶島さんからは、「交通政策基本法と地域鉄道の展望」と題して、講演をして頂いた。山崎委員長は「貨物鉄道の組織拡大とその実践」について、ユニモアたつぷり、かつ熱のこもった講演のなかで、「これまで日貨労から120名の組織拡大を行ってきた。組織拡大を行う中で、向いている人と向いていない人がいる。そういう見極めの中でオリジナル活動を行ってきた」と述べ、「平和運動を引継いでいくこと」の重要性を訴え、進むべき道を示していきと締め括った。

【八王子地本】
 八王子地本は1月17日、八王子労働会館において新春の集いを開催した。2部構成で行われ、第一部は東京都議会議員新井ともはる氏を招いての講演会で、テーマは「東京の交通政策について」の内容で行われ、形へ移し、旗開きを催した。竹嶋委員長は、昨年J1へ昇格したサッカーのモンテディオ山形の戦いを紹介し、「最後まで絶対に諦めない気持ちで闘い抜こう」と挨拶した。乾杯発声は、JRバスの東北北早坂委員長が音頭をとり、ユニオン仙台地本2015年のスタートが切られた。その後、各分会全ての代表者より決意表明が述べられ盛り上がりを見せ、最後に、団結ガンバローは、山形駅

【水戸地本】
 水戸地本は1月20日、水戸エクセルで「2015新春旗開き」を開催した。地本を代表し根本執行委員長は、「年末年始輸送や昨年暮れの総選挙、県議選、市議選の同一選の対応について改めて御礼申し上げる。結果は政府与党の安定多数である。今後安倍総理の『やりたい放題』が始まる。民主党にはチェック機能を果たし、政権交代できるように努力してほしい。今春は統一地方選がある。組合員の奮闘を要請する。JR東日本では3期連続、増収増益、経常利益も過去最高である。これは我々社員の努力でなしに得たものである。2015春闘は笑顔で終われる

【高崎地本】
 高崎地本は1月17日、高崎市労働会館において新春の集いを開催した。橋爪副委員長長の挨拶、松岡書記長の司会進行で始まった。始めに井田委員長から年頭挨拶があり、「組織統一をしたメリツトを最大限に活かして組織拡大に取り組んで行く」との決意と「安全の確立」、そして「春闘を本部と一体となって戦って行くこと」を述べた。

【新潟地本】
 新潟地本は1月17日、新潟市東映ホテルにおいて約160名の組合員が結集し「新春旗開き2015」を開催した。阿部執行委員長の年頭挨拶では、新年を迎え当面大会までの課題と目指すべき方向性が語られた。1つ目に、「組織を上げて必ず組織拡大を為すこと」2つ目に「春闘について」「夏期手当の同時要求の是非や我々がイニシアティブを取り運動を作り出すこと」3つ目に、「ふれあい共済加入について」述べた。

【本部】
 本部は1月8日、JALシテイで中央執行委員と地方代表者が参加し、2015年新春旗開きを開催、生田書記長の司会で進化した。冒頭渡辺委員長は「会社の好業績は社員の努力により作り上げられたものだ。その成果配分を求めて会社側と対立する原則に立ち、しっかりと春闘を闘う」と力強く挨拶した。続いて、来賓として貨物鉄道山崎委員長(JR連合副会長)、JR連合吉田教育・広報部長を紹介し、挨拶を受けた。その後、和やかに懇親が進み、各地本代表者、来賓による「今年の漢字一字」書初めが披露され、大いに盛り上がった。



司会を務める大森副委員長

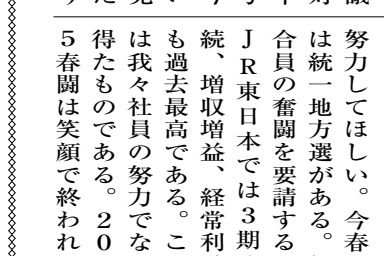
夏期手当の要求の仕方、さらなる組織拡大の必要性など、今年1年の運動の課題が簡潔に提起された。その後、30名を越える仲間と酒を酌み交わし、懇親を深めた。

【高崎地本】
 高崎地本は1月17日、高崎市労働会館において2015年新春旗開き大会を開催した。橋爪副委員長長の挨拶、松岡書記長の司会進行で始まった。始めに井田委員長から年頭挨拶があり、「組織統一をしたメリツトを最大限に活かして組織拡大に取り組んで行く」との決意と「安全の確立」、そして「春闘を本部と一体となって戦って行くこと」を述べた。



樽酒の鏡割で乾杯する新潟地本旗開き

【水戸地本】
 水戸地本は1月20日、水戸エクセルで「2015新春旗開き」を開催した。地本を代表し根本執行委員長は、「年末年始輸送や昨年暮れの総選挙、県議選、市議選の同一選の対応について改めて御礼申し上げる。結果は政府与党の安定多数である。今後安倍総理の『やりたい放題』が始まる。民主党にはチェック機能を果たし、政権交代できるように努力してほしい。今春は統一地方選がある。組合員の奮闘を要請する。JR東日本では3期連続、増収増益、経常利益も過去最高である。これは我々社員の努力でなしに得たものである。2015春闘は笑顔で終われる



年頭挨拶する根本委員長

【高崎地本】
 高崎地本は1月17日、高崎市労働会館において新春の集いを開催した。橋爪副委員長長の挨拶、松岡書記長の司会進行で始まった。始めに井田委員長から年頭挨拶があり、「組織統一をしたメリツトを最大限に活かして組織拡大に取り組んで行く」との決意と「安全の確立」、そして「春闘を本部と一体となって戦って行くこと」を述べた。

【新潟地本】
 新潟地本は1月17日、新潟市東映ホテルにおいて約160名の組合員が結集し「新春旗開き2015」を開催した。阿部執行委員長

新春旗開き本部・地本が開催 15春闘勝利、組織拡大を誓う



年頭挨拶する井田委員長

また、本部からは角谷業務部長の問題提起や、2名の組合員からこの間の北陸新幹線延伸に伴う直江津地区廃止反対の取り組み報告がされ、最後に書記長基調報告を行った。第2部の懇親会でも

【水戸地本】
 水戸地本は1月20日、水戸エクセルで「2015新春旗開き」を開催した。地本を代表し根本執行委員長は、「年末年始輸送や昨年暮れの総選挙、県議選、市議選の同一選の対応について改めて御礼申し上げる。結果は政府与党の安定多数である。今後安倍総理の『やりたい放題』が始まる。民主党にはチェック機能を果たし、政権交代できるように努力してほしい。今春は統一地方選がある。組合員の奮闘を要請する。JR東日本では3期連続、増収増益、経常利益も過去最高である。これは我々社員の努力でなしに得たものである。2015春闘は笑顔で終われる



年頭挨拶する根本委員長

【高崎地本】
 高崎地本は1月17日、高崎市労働会館において新春の集いを開催した。橋爪副委員長長の挨拶、松岡書記長の司会進行で始まった。始めに井田委員長から年頭挨拶があり、「組織統一をしたメリツトを最大限に活かして組織拡大に取り組んで行く」との決意と「安全の確立」、そして「春闘を本部と一体となって戦って行くこと」を述べた。

【新潟地本】
 新潟地本は1月17日、新潟市東映ホテルにおいて約160名の組合員が結集し「新春旗開き2015」を開催した。阿部執行委員長

【仙台地本】

【八王子地本】

【水戸地本】

【高崎地本】

【新潟地本】

第2回中央委員会

2015春季生活闘争方針案

JR東日本に働くすべての労働者のために JR東日本労働組合が先頭に立ち 労働条件の改善を通じ、 安全で働きやすい職場を構築しよう!

本部は、2月7日「ホテルラングウッド」において、第2回中央委員会を開催し、当面する活動方針を決定する。JR東日本会社の好調な経営動向を背景に本部は、JR連合としての産別要求を基本に、連合2%要求との整合性、そしてユニオン要求に対する組織の求心力を強化する立場から、ベア要求を決定する。JR東日本における労働組合の大同団結と一元化にむけて、組織の強化・拡大を通じてその第一歩を踏み出す年とするよう努力しあう。第2回中央委員会での真摯な討論を通じて、当面する諸課題に全力で取り組む意思統一を図れるよう職場討議を要請する。

当面する活動の展開

「2015春季生活闘争の取り組みについて」

1. JR連合の基本的な考え方

JR連合は昨年6月に開催した第23回定期大会において「中期労働政策ビジョン(2014〜2018)」を決定し、JR関係労働者にとつての相応しい働き方を提起しました。2015春季生活闘争は、新たな労働政策ビジョンのもとで取り組む初めての春闘となります。加盟各単組はこの間、春闘をはじめとする労使協議の場を通じて、賃金をはじめとする諸労働条件の向上に努めてきました。また、新たなビジョンのもとでもその取り組みを継続すべく、同ビジョンで掲げたあるべき働き方の実現に向け、賃金はもとより、労働時間や休日、育児・介護、福利

厚生制度などあらゆる労働条件について検証し、改善を図る総合労働改善闘争に徹底してこたわります。さらに年末には、企業活動の一層の活発化を促すとして、政府は2016年度までの2年間で3.3%を法人税減税する方針を明らかにしました。しかし、景気回復を本流に乗せるためには、私たち労働者が積極的に消費できる環境を創り出すことによる力強い内需の形成が不可欠であり、そのためにも賃金をはじめとする諸労働条件の改善が必要です。こうした認識は先の政労使会議でも確認されており、今や社会全体としての共有認識にまで醸成されてきたと言えます。

そうした中、JR各社の第2四半期決算は概ね好調に推移しています。本年も各地で台風や大雨といった自然災害による鉄道被害が相次ぎました。安全安定輸送を軸としつつ、着実に運輸収入(鉄道貨物収入)を増加させており、JR各社は総じて諸労働条件を改善できるだけの経営体力を十分に保有していると言えます。そうしたJRの堅調な経営を支えているのは、日夜業務に精励し、日々の安全安定輸送を支え続けている現場組合員です。加えて、JR産業は、他の産業に類を見ないような歪な年齢構成となっており、現在、急激な世代交代期を迎えています。すなわち、日々の業務に加え、シニア組合員が技術を伝承し、若手組合員が技術習得するという技術継承の取り組みをOJTという形で展開しており、こうした有形無形の組合員の頑張りを通じてJR産業の発展が支え続けられています。JR各社はこうした組合員の日々の取り組みに対し、賃金をはじめとする諸労働条件改善を通じて相応の処遇改善を図るべきです。した

活闘争では、私たちが提供し続けている労働の価値を、将来期待も含めて労使協議を通じて再確認し、当該価値の再評価を図る取り組みを図ることとします。

また、既にJRブランドはグループ会社とともに構築されていますが、その傾向はますます強まっております。今後は一層グ

の第2四半期決算は概ね好調に推移しています。本年も各地で台風や大雨といった自然災害による鉄道被害が相次ぎました。安全安定輸送を軸としつつ、着実に運輸収入(鉄道貨物収入)を増加させており、JR各社は総じて諸労働条件を改善できるだけの経営体力を十分に保有していると言えます。そうしたJRの堅調な経営を支えているのは、日夜業務に精励し、日々の安全安定輸送を支え続けている現場組合員です。加えて、JR産業は、他の産業に類を見ないような歪な年齢構成となっており、現在、急激な世代交代期を迎えています。すなわち、日々の業務に加え、シニア組合員が技術を伝承し、若手組合員が技術習得するという技術継承の取り組みをOJTという形で展開しており、こうした有形無形の組合員の頑張りを通じてJR産業の発展が支え続けられています。JR各社はこうした組合員の日々の取り組みに対し、賃金をはじめとする諸労働条件改善を通じて相応の処遇改善を図るべきです。した

2. JR東日本労働組合の基本的な考え方

昨年の2014春闘において、私たちは「ベアをかち取る」ために、全組合員はもとよりJR労働者の力の結集を呼びかけ、JR東日本労働組合として初めての春闘を開ってまいりました。しかし、2014春闘の大勢は政治主導による「官製春闘」と揶揄されているとおりでありました。さらに、JR「東日本」春闘においては、職制によって賃金格差の拡大を許してしまっただけでなく、他労組における組合員不在の夏季手当の取り組みを見てみれば、経営側主導による「使製春闘」とも言えました。私たちが「賃金は労使協議で決めるのが原則である」との認識に立ち、全ての職場からの闘いを通じて、賃金引き上げを勝ち取れたことは大きな成果でありました。一方で経営側の改訂した賃金制度に基づいて、所定昇給額に昇給係数を乗じる回答を示しました。このことは、私たちが求めた「全社員の基本給を一律に引き上げる」という考えとは逆に、在職する等級

グループ全体の総合力が問われることとなります。もはや、グループ会社ならではの産業が成り立たないと言っても過言ではありませぬ。グループ会社における優秀な人材の確保と、定着化にむけた環境の整備は、労使における共通かつ喫緊の課題です。将来の経営を支える人材を継続的に確保、育

成するためにも、人材育成に資する人事・賃金制度の確立と、JR各社に比較して低位に置かれていたグループ会社で働く仲間の諸労働条件向上に向けたより一層の取り組みを強化しなければなりません。そうした意味からも、2015春季生活闘争は、グループにおける諸労働条件向上にこだ

を進めています。今や職場で大多数を占めるJR採用の社員は「仲間のために仲間と共に闘う」という労働者が持つ不変的な精神よりも「会社のため」に自分のために自分さえ良ければいい」との精神にシフトしつつあります。大量退職期を迎え、春闘の歴史を職場で語る組合員が年々少なくなっています。幾多の先輩が担い続けてきた闘いや労働者の精神を、次世代に継承することを、広く展開していかねければなりません。同時に、JR労働者の力の結集をめざすことは、強大な力を要する経営側と対する労働側の方針として、必然であると言えます。各労組の結成過程や今日までの歴史的、政治的背景等による「感情の壁」や運動方針の違いはありますが、今日までの各地方本部や分会での共同・連帯の取り組みを教訓として、広く力の結集を呼びかけていきます。

【具体的要求】

第9回中央執行委員会(2月6日開催)で最終確認

①賃金引き上げについて

②月例賃金60000円の引き上げを、賃金改善として求める

③定期昇給は、所定昇給4係数

④「エルダー社員就業規則」及び「グリーンスタッフ就業規則」を改め、エルダー社員及び契約社員についても、社員に準じて賃金引き上げを図ること。

⑤2015年度夏季手当について

⑥2015年度夏季手当は、できる限り同時要求とする

⑦総合生活改善要求について

⑧退職手当の算定基準となつている第二基本給を廃止すること。

⑨年間総実労働時間を1800時間とする、労働時間の短縮を図ること。

⑩少子高齢化の社会情勢を踏まえ、子の扶養手当を50000円(現行35000円)とすること。

⑪時間外割増率について、割増賃金の単価をB単価150/100、D単価を200/100へそれぞれ引き上げること。

50年以上の歴史。17万人の仲間。ますます広がる「助け愛」の輪。

交運共済は厚生労働省の認可を得て共済事業を行うJR職域生協です。仲間どうして掛金を出し合い、いざという時に助け合うのが共済です。慶弔見舞金制度の総合共済から、火災、地震風水害、交通災害、生命、入院、マイカー、自賠責、総合医療と共済事業を展開し、仲間を力強く支えます。

火災共済に制度・共済金が新設されました。

①水道管凍結修理費用共済金、②バルコニー等修繕費用共済金、③漏水見舞費用共済金、④付属建物等風水害共済金、⑤風水害等共済金における損壊区分の新設

火災共済に新しい保障が加わりました!

新3保障制度(共済セット加入) ①類焼損害保障、②個人賠償保障、③借家人賠償保障+修理費用

交運共済 ニュース



交運共済 (JR職域生協)
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合